

せいぶ

No.59 (2013年10月)

発行:上野西部地区住民自治協議会 総務. 広報. 人権部会
伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)
<http://www.uenoseibu.com/>

小玉町だんじり見送幕 復元新調完成記念講演会

9月8日(日)ハイトピア伊賀にて小玉町だんじり(小菘山)の見送幕復元新調完成記念の講演会が開催されました。

会は岡本伊賀市長と村井上野小玉町自治会長の挨拶に始まり、小玉町の七福神踊りが披露されました。七福神踊りは8年ぶりの披露とのことで珍しさもあり、盛んにカメラのフラッシュを浴びていました。村井上野小玉町自治会長は関係者へ謝意を示すと共に踊りについては囃子方含め30名近くの自治会員の皆様が夜



新調なった見送幕と挨拶する村井自治会長



七福神踊りの様子

遅くまで練習して臨みましたと伝統芸能を守り続けている苦勞を話されました。引き続き講演会があり、「小玉町小菘山見送幕、新調復元について」と題して財団法人・西陣織物館顧問の藤井健三先生と同じく「祭り・行事の指定と保護の実際」ー上野天神祭を例としてーと題して文化庁文化財部伝統文化課主任文化財調査官・文化財保護調整官の菊池健策先生からそれぞれ講演をいただきました。

参考

見送幕は上野天神祭に供奉するだんじりの後ろに掛けられる幕です。小玉町の見送り幕は江戸時代後期(19世紀中頃)に制作され、日本へ向けて出発する朝鮮通信使への儀式の場面を刺繍で表現したものです。近年破損が多く見られるようになった為、平成22年度から新調工事が行われていました。



見送幕

↑
小玉町だんじり

備えよう巨大地震に 防災講演会

当自治協 防災・防犯・交通安全部会による防災講演会が9月21日（土）上野西部地区市民センターにて開催されました。講師の滝井さんは昨年度三重大学で学んだことや一級建築士での豊富な経験から気付いたこと等を分かり易く説明されました。特に平成24年に上野西部地区にて行ったアンケート結果から当地区では非常時持ち出し品を用意されている世帯や水を備蓄している世帯の割合が少ない等被災時には大変心細い状況であると指摘されました。そして防災まちづくりに向けて防災訓練等を通じて住民の意識向上や役に立つ避難計画の重要性、地域と行政の取り組みなどを訴えられました。



講演会の様子



喜多流 能 羽衣

上野城 薪 能

9月21日（土）上野城本丸広場特設舞台にて第30回上野城 薪能 が開催されました。当日は天候にも恵まれ、会場は多くの市民で埋まり立ち見の方もたくさんおられました。最後の演目「羽衣」については喜多流長田驍さんから鑑賞のポイントについて説明があり、皆熱心に聞き入っていました。



和泉流 狂言 梟山伏